

シン破天荒

山崎編



<https://www.hatenkou-ara.jp>

にいる方が良いですね。ただ、前にいるのは責任が
ついて回ると、前に立つことを嫌がつたり人に前を
譲りたがるものですね。

目標は大切

でも、立てた目標ってどれもが達成できているの
でしようか。

人間ってやはり欲深いと思います。

欲しがる

自分が手にできたら

誰でも いつでも どこでも

何でも どのようにでも

山崎高等学校八十回生の皆さん、皆さんと出会い
過ごした日が、早や一年になろうとしています。

四月まで、まだ二ヶ月もあると考えるか、登校日
は二十日強しかないと考えるのか、皆さんはどちら
でしょうね。

今月中旬には八十一回生となる中学三年生が本校
推薦・特色選抜入試に挑戦します。月末の二十七日

できたことは結果

結果には経過あり

立ち止まることが許されなかつたり、立ち止まる
勇気も持つのもなかなか難しいのですが、なれば
進んで行くことが前提になる、山高生活とする次の
高等学校の先輩となります。

立ち止まることが許されなかつたり、立ち止まる
勇気も持つのもなかなか難しいのですが、なれば
進んで行くことが前提になる、山高生活とする次の
一年を目指してみませんか。誰しも

さあ、新しい後輩を迎えるまでに、そんな姿を見
せることができる先輩を目指しましょう。

後ろより前

二月の予定

三月の予定



目の前は失敗 長い目では成果

二日（月）～五日（木）	フィールド演習（森と食料）
三日（火）	総合探究発表会・教育相談
五日（木）	JUMP UP SHISO 2026
六日（金）	マラソン大会
十一日（水）	建国記念の日
十二日（木）	40分×6十大掃除
十三日（金）～十六日（月）	生徒完全下校
十六日（月）	生徒登校禁止
十七日（火）	推薦入試・特色選抜
十八日（水）	卒業式場準備（6限）
十九日（木）～二十六日（木）	ストレスマネジメント講演会 教育相談
二十三日（月）	学年末考査
二十六日（木）	天皇誕生日 卒業式予行・表彰式
二十七日（金）	卒業式 ・記念品贈呈式
二月二十七日（火）	午前中授業（3・4・5・6限）
二月二十九日（木）	終業式 合格者招集
三月二十五日（水）	大掃除 ストーブ片付け 消防点検
三月三十日（火）	教科書・副読本販売、写真撮影 （進級保留者は進級確定後に後日実施）
三月三十一日（火）	一年生最後の日



皆さんも、十五日朝のH.Rで追悼行事に参加しましたね。こんな体験は一生に一度あれば十分と当時は思っていましたが、今では毎年のように大震災に遭遇しています。

皆さんの前途を示すような好天の下で実習をできるのだろうかとも思いますが、次世代の教育を担う教育類型の人たちが、偶然にもこんな日に、一年生として最後の体験研修であるスキー実習を、ちくさ高原スキー場にて行いました。

一月十七日土曜日、忌まわしい阪神淡路大震災が発生してから三十一年。早朝、テレビ画面を通して黙とうの後、学校に向かいました。



2025年12月31日
錢洗弁財天宇賀福神社



2026年1月1日
群馬高崎だるま市



2025年12月30日
新幹線車中にて



2026年1月2日
永遠の18歳達
恩師とともに



2026年1月1日
皇居二重橋を望んで

教育類型 スキーアクティビティ

アナログの力

デジタルもまた、上手く使いこなす方法があるのだと思いますが、昭和世代としては、目の前で震える空気、厚み、重みに勝るものはないと思われます。

「便利」と感じるための「不便」をきちんと経験をすることも、とても必要なことです。

二〇二五年の終わり、二六年の始まりは、情報量の多さや伝達速度の速さという武器を持つデジタルに乗っかりながら、そばに五感を感じ心を揺さぶるアナログの良さを実感するものとなりました。

皆さんはどの程度、大好きなスマホに距離を置く時間が取れましたか？何事も無駄を削るのも大事なことの一つではあるけれど、そのような時間や空間を「無駄」というのか、「遊び」と考えることができますのか、そこに「何か」があると思うことができる人たちに、たくさん出会いたいものです。

「便利」と考えるかも見失ってしまうことが多いです。「要」と考へるかも見失ってしまうことが多いです。こういった話は、高校時代の「いま」は見え辛いことなので、無理に押し付けることはしませんが、皆さんの長い人生に残っていく、よみがえって力になつてくれることであると、人生の先輩として伝えたいと思います。

アナログの力 PART2

「自分に強くなれる人になろう」

と素敵な言葉を残していくつて下さいました。

二〇二六年も、今の時代にとは言われますが年賀状を三〇〇枚ほど出しました。お世話になつた方、やり取りのある卒業生などなどです。年々年賀終いの挨拶も含んだ年賀とともに、送る年賀の枚数も減る一方ですが、一年に一回の文通を楽しんでいます。

卒業生たちは自分たちが人生の先輩から伝えられたように、今の高校生たちに何か伝わることがあればと、私を通じてメッセージを届けてくれています。機会があれば、その一部を皆さんにも伝えることができればと思つています。

ありがたいものです。卒業当初は印刷のみの年賀状で義理を果たすものも多かつたですが、時が経つにつれて不思議なもので近況・悩み・私への励ましと、闘は人を成長させていくのだと体感した一年の始まりでした。

練習初めの一月五日には、最上山公園に向かう途中で、以前学年通信で紹介した本校元職員の先生と偶然出会い、年始の挨拶を交わすことができました。一月十一日には、他校の陸上競技部顧問の先生で教員になつた当初から、競技会だけでなく生徒対応や保護者対応など、いろんなことを教えて下さった先生が「宏栄総合病院に来たついで」と、年賀状を見て学校まで顔を出して下さいました。直接お会いできたのは二十年振りにはなると思いますが、部員達に

一番は一人しかなれないが

誰もが自分には勝てる

それでも、普段とは少し違う「おしゃべり」の様子と、「ぶれない」高音から訴えられる歌声、ピントまっすぐに伸びた姿勢には大変感動しました。

温子先生、素晴らしい機会を紹介して頂いたこと

に感謝します。ありがとうございました。これからも、山崎高校の生徒たちにも、私達にも、「素敵な歌声だけでなく、先生が音に乗せて伝えたい想いを響かせて下さい。

お二人の「掛け合い」と、先生のお茶目なダンスには、普段の先生らしさが感じられて、それもまた素敵なお姿でした。お疲れさまでした。

そして、皆さんが進路マップ・進研模試を受けていた一月二十四日の午後に、皆さんにとって記憶に残しておくと、二年先の進学の際に役に立つ人もいる話です。今回の学年通信に、資料を添えておきたいと思います。

小粋な歌姫

と銘打つて、八十回生もお世話になつていい、音楽の松本温子先生の歌声を聴きに行きました。

基本的に、映画館で映画を観たいタイプなのです

が、コンサート等の類は苦手です。

ただ、普段八十回生の授業の様子などをできる限り肯定的に、楽しく話して下さる松本先生とは異な

る「本気」の姿を一度拝見したいと思い、一学年の先生方にわがままを言つて観に行かせて頂きました。

「デジタル」な武器を絡めていけるよう、自分を鍛える時間の大切にしていこうと思います。



2026年1月24日
小粋な歌姫と仲間たち

入学時	【縁】
【声】	【探】
【触】	【律】
【育】	【笑】
【強】	【感】
【動】	【筋】
二学期末	二学期始
十一月	十一月
十二月	十二月
一月	一月
五月	六月
六月	七月
七月	八月
八月	九月
九月	十月
十月	十一月
十一月	十二月
十二月	一月

この一字 二月編

今の時代は、電源を入れればすぐそこに「デジタルデータ」に辿り着くこともできるのでしょうか、やはり、平面ではなく「何次元」もの要素に触れる膨らみを持ったモノの捉え方を身に付けてほしいと思います。

つい目前のことここだわって、いろんな手順を踏むことなく事を終えようとする事が、恥ずかしながらこの歳になつてもやつてしまいがちです。

「筋を通す」という作業もある意味「アナログ」なのかもしれません。

それでも、社会で活躍する、役に立つ、重宝がられる人物となり得るには、物事の筋道を理解した上で、その奥にある「かゆいところに手が届く」ことまでできる人になつてもらいたいと思います。

それでも、社会で活躍する、役に立つ、重宝がられる人物となり得るには、物事の筋道を理解した上で、その奥にある「かゆいところに手が届く」ことまでできる人になつてもらいたいと思います。

一月の行事

一月はたくさんの講演会や研修発表の行事がありました。

十四日水曜日六時間目には防災学習を行いました。

東日本大震災の生々しい映像は目を覆いたかつた人もいたと思います。あれから十五年、記憶が薄れていくことのないようにとは思います。

少しでも早く自分が進むべき道が「具体化」する
と良いですね。

週が明けて二十七日火曜日から三日間で、七十八回生の卒業考查が行われました。気持ちよく卒業に向けて考查の結果が出せるよう、日々の「当たり前」を大切にする習慣をつけていきましょう。

に、神戸学院大学の学生とともに、宍粟市の魅力を

ました。
可喜の怪談で、いとくら、二吉守義、見度

者の皆さん、自分達の発表に活かせると良いですね。

A vertical photograph showing a classroom scene. A man in a dark suit and tie stands behind a long table, facing several students who are seated at their desks. The students appear to be in a classroom setting, possibly during a lesson or activity. The man's attire suggests he might be a teacher or a supervisor.

A photograph showing several students seated at long wooden desks in a classroom. They are wearing dark uniforms. The room has wooden paneling on the walls and large windows with pinkish-purple curtains.

である偶然を、この機会に知つておいてもらえたう
と思ひます。

その翌日の十六日金曜日には、二学年が三泊四日の修学旅行に旅立ちました。

修学旅行が同じく三泊四日で実施されます。
一方、さらにその翌日の十七日土曜、十八日日曜の二日間、七十八回生を主とした山崎高校の先輩方が共通テストに臨んでいました。二年後には、八十回生も共通テストに臨むことになります。



次号は、もう学年末考査も終わり、いよいよ学年の進級に向けての話も出ると思います。

その前に、まずはしつかりと

足を地に着けて

この一ヶ月を走り切りましょう。

足を地に着けて